

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

単独施設研究用

## 様々な耐糖能状態におけるケメリン、新規身体指標 ABSI とグルコース・アミノ酸代謝指標との連関解析

### 1. 研究の対象

2012 年 3 月 27 日～2014 年 3 月 31 日に福田心臓・消化器内科で臨床研究「耐糖能による血中マンノース濃度の臨床的意義の検討」に参加された方

### 2. 研究目的・方法

ケメリンは脂肪細胞から血中に分泌される物質です。近年、動物実験から糖代謝への関与が示唆されていますが、ヒトでの糖代謝への関与は不明です。また腹囲を体格指数と身長で補正した新規身体指標として ABSI が提唱されていますがその意義は不明です。さらに耐糖能異常においては、アミノ酸代謝異常も認めます。臨床研究「耐糖能による血中マンノース濃度の臨床的意義の検討」の参加者のデータ、血清検体は高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科に匿名化して保存されています。本研究ではこれらのデータ、血清検体を用いて、耐糖能正常者、耐糖能境界型、糖尿病における血中ケメリンや ABSI とインスリン分泌指標、インスリン感受性指標、血中アミノ酸との連関を高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科にて解析します。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2026 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2024 年 12 月 1 日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：匿名で記録されている性別、年齢、身長、体重、腹囲、ブドウ糖負荷試験の結果

試料：以前の研究で採血された血液を血清保存した検体

### 4. 研究組織

高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科

藤本新平（責任者）、江口智浩、船越生吾、平野世紀、天野絵梨

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科

電話：088-880-2343

高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科 天野絵梨

研究責任者：

高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科 藤本新平

-----以上